allcinema

汚名（1946）

NOTORIOUS

メディア　映画
ジャンル　サスペンス
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　101分
初公開日　1949/11/01
公開情報　セントラル
リバイバル　1983/01［ＩＰ］

【解説】

父親にドイツのスパイ容疑がかけられ、売国奴の娘と呼ばれたアリシア（バーグマン）にＦＢＩの捜査官デブリン（グラント）が接近してきた。ナチの残党と思しき人物セバスチャン（レインズ）が父の友人であったことから、アリシアにその内情を探って欲しいという依頼だった。舞台はリオ・デ・ジャネイロに移り、アリシアはそこでセバスチャンの求婚に応じるが、デブリンとの連絡も引き続き行われていた。やがて、彼女は屋敷の酒蔵で組織の秘密を突き止めるが、その事に気づいたセバスチャンは……。ヒッチコック作品の中では、スリラーの要素よりもメロドラマの色を濃くした作品で、バーグマンとグラントが見せた熱烈なラブ・シーンは公開当時かなりの話題となった。登場人物の設定と行動について、いささか説明不足の感もあり、ドラマの中にすんなり入って行けるとは言い難いが、さすが、個々のサスペンス醸造は見事。’９２年にＣＡＴＶ用にリメイク（監督コリン・バックシー）されているが、本邦未公開。

【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
製作	デヴィッド・Ｏ・セルズニック	David O. Selznick
共同製作	バーバラ・ケオン	Barbara Keon
原案	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
脚本	ベン・ヘクト	Ben Hecht
撮影	テッド・テズラフ	Ted Tetzlaff
音楽	ロイ・ウェッブ	Roy Webb
出演	ケイリー・グラント	Cary Grant
	イングリッド・バーグマン	Ingrid Bergman
	クロード・レインズ	Claude Rains
	ルイス・カルハーン	Louis Calhern

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.